



ねんど  
2026年度

にほんごがっか にゅうがくようこう  
**日本語学科 入学要項**

(J2)

ねん がつにゅうがく  
**2026年4月入学**

ねん がつにゅうがく  
**2026年10月入学**

よこはま がくいん せんもん がっこう  
**横浜 YMCA 学院 専門 学校**  
けんこう ふくし せんもん がっこう  
**YMCA 健康 福祉 専門 学校**

ホームページ  
<https://jls.yokohamaymca.ac.jp/>



よこはま がくいんせんもんがっこう  
**★横浜 YMCA 学院専門学校★**

よこはま がくいんせんもんがっこう にほんごがっか ほんかくてき にほんご しゅうとく めざ き はな よ  
**横浜 YMCA 学院専門学校 日本語学科では、本格的な日本語の習得を目指して「聞く」「話す」「読む」**  
 か ぎのうすべ そごうてき にほんごりょく ようせい せんもんがっこう だいがく だいがくいん しんがく  
**「書く」の4技能全てにわたる総合的な日本語力を養成します。専門学校・大学・大学院への進学や**  
 にほんご しごと やくだ かた さいてき  
**日本語を仕事に役立てたい方に最適です。**

■コース：学習の目的に応じて二つのコースがあります。

コース名	入学時期	学習期間
にほんごほんか 日本語本科	2026年4月	1年 (2026年4月～2027年3月)
	2026年10月	1年 (2026年10月～2027年9月)

★入門レベルから中級レベルまでの日本語力を養成します。日常生活に役立つ基礎的な日本語によるコミュニケーション力が身につきます。

コース名	入学時期	学習期間
にほんごぶんかけんきゅうか 日本語・文化研究科	2026年4月	1年 (2026年4月～2027年3月)
	2026年10月	1年 (2026年10月～2027年9月)

★上級レベルの日本語力を養成します。進学や就職など社会生活の様々な場面で役立つ実践的な日本語によるコミュニケーション力が身につきます。

※日本語本科を修了した学生は希望すれば日本語・文化研究科に進み、最長で2年間日本語を学ぶことができます。

※所定の期間在籍し、出席と成績の条件を満たした学生に卒業証書を発行します。

■定員：  
 総定員120名 (日本語本科80名、日本語・文化研究科40名)  
 ※各クラスの人数は最大20名となります。

■授業時間：一日5時間、月曜日から金曜日まで週5日間 (週25時間、年間36週・900時間)

ホームルーム H R	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目
9:00～9:10	9:10～10:00	10:10～11:00	11:10～12:00	13:00～13:50	14:00～14:50

※土・日・祝日は休みです。

※長期休暇があります。詳しくは年間予定表をご覧ください。

☆夏休み (7月下旬から8月中旬まで約3週間)

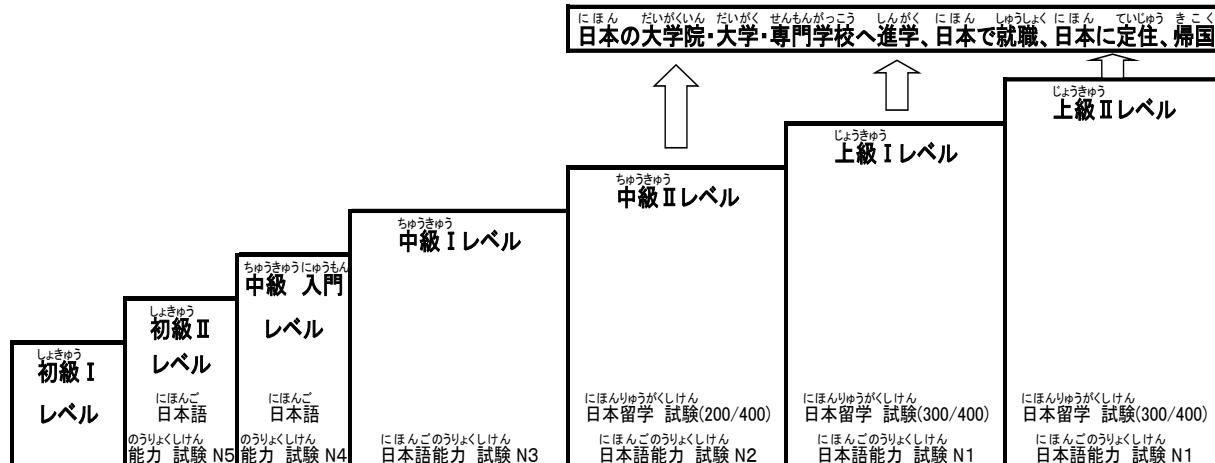
☆秋休み (9月中旬から10月上旬までの約3週間)

☆冬休み (12月下旬から1月中旬までの約3週間)

☆春休み (3月中旬から4月上旬までの約3週間)

- 入学資格 :**
- ①出身国において12年間の学校教育を修了している方、または出身国において大学等の高等教育機関への入学資格を有する方
  - ②有効な在留資格（ビザ）を持っている方
  - ③日本語・文化研究科への入学には日本語能力試験N2相当の日本語力が必要です。
  - ④日本在住の連絡人がいる方

**■レベル :**



期間	6ヶ月		6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月
	6ヶ月	6ヶ月				
メインテキスト	みんなの日本語 I	みんなの日本語 II	中級へ行こう	中級を学ぼう	テーマ別中級から学ぶ	新・中級から上級への
科目	漢字・LL・読解・会話・作文	漢字・LL・速読	漢字・LL・会話	漢字・LL・会話	漢字・LL・会話	漢字・LL・会話
レベルの目安	ごく簡単な表現から基本的な日本語を理解することができる。日常生活での身近なことから簡単に取りができる。	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる。社会生活での身近な話題について自分の意見とその理由を簡単に表現できる。	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる。社会生活での幅広い話題について明確に自分の意見を表現できる。	日常的な場面で使われる日本語を理解することができる。社会生活での幅広い話題について明確に自分の意見を表現できる。	幅広い場面で使われる日本語を理解することができる。様々な話題について目的に合った適切な言葉を使い、論理的な主張や議論ができる。	幅広い場面で使われる日本語を理解することができる。様々な話題について目的に合った適切な言葉を使い、論理的な主張や議論ができる。

**■ビザの種類 :** 9ページをご覧ください。

**■学費 :** 各コースの学費は以下の通りです。

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
日本語本科	100,000円	780,000円	30,000円	910,000円
日本語・文化研究科				

※上記以外に教材費など諸経費(6か月毎に20,000円)が必要になります。

各コースの学費は半年毎の分納ができます。

支払い時期	入学金	授業料	施設費	合計
入学時 (4月/10月)	100,000円	390,000円	15,000円	505,000円
8月/翌年2月				405,000円

※一旦納入された学費は理由によらず返金できませんのでご注意ください。

## ■出願・入学試験 :

		出願期間	試験日
2026年 4月入学	第1回試験	2026年2月2日 (月) ~3月23日 (月)	2026年3月25日 (水)
	第2回試験	2026年2月2日 (月) ~3月31日 (火)	2026年4月1日 (水)
2026年 10月入学	第1回試験	2026年8月1日 (土) ~9月19日 (土)	2026年9月24日 (木)
	第2回試験	2026年8月1日 (土) ~9月30日 (水)	2026年10月1日 (木)

※入学試験を受けたい日を選んで予約してください。試験は9:10から11:00頃までです。

9:00に日本語学科受付に来てください。

※試験日には筆記用具(鉛筆と消しゴム)、これまでの日本語の教科書を持ってきてください。

※第1回の試験結果は1週間以内にお知らせします。また、第2回の試験結果は当日中に  
お知らせします。入学が許可された場合は指定の期日までに学費をお支払いください。

## ■在日連絡人 : 9ページをご覧ください。

## ■経費支弁者 : 9ページをご覧ください。

## ■その他 :

### 《奨学金》

本校に6ヶ月以上在籍し、成績・出席状況が良好な学生には選考の上奨学金が与えられます。

横浜YMCA学院専門学校日本語学科奨学金(月10,000円、6ヶ月間、半期4名程度)

### 《通学定期》

通学定期の購入と学割の発行が可能です。

### 《専修学校学生災害傷害保険》

学校の活動の中での災害や事故による死亡・入院・通院について補償します。

保険料は学校が支払います。

### 《健康診断》

学校が費用を負担し、1年に1回健康診断が受けられます。

### 《ボランティア・チューター制度》

希望者には日本人のボランティア・チューターが放課後に会話の練習相手をします。

## 《付属の施設の利用》

日本語学科がある横浜中央YMCAには、プール・トレーニングルーム及びランニングトラックがあります。日本語学科の学生は、指定された時間に無料で利用することができます。

## 《2024年度 主な進学先》

大学：東洋大学、鈴鹿大学 など

専門学校：横浜YMCA学院専門学校（国際情報ビジネス科）

東京YMCA医療福祉専門学校（作業療法学科）、岩谷学園よこはまITビジネス専門学校、

横浜システム工学院専門学校、日本電子専門学校、横浜日建工科専門学校、

HAL東京、ファッショニビジネスカレッジ東京、ヨコスカ調理製菓専門学校、

日産横浜自動車大学校、ホンダ テクニカル カレッジ 関東 など

## 《2024年度 主な就職先》

株式会社テクノプロ＆コンストラクション、株式会社NMDグループ、株式会社プレジャー、

株式会社エクセレンディブ、株式会社モスウェル、株式会社オーツホーム、

山商リフォームサービス株式会社、株式会社DESIGNTAG、エステー産業株式会社 など

## 《2024年度 日本語能力試験受験結果》

第1回	N1受験者	10名	N1合格者	5名	／N2受験者	13名	N2合格者	8名
第2回	N1受験者	10名	N1合格者	5名	／N2受験者	21名	N2合格者	8名

■出願書類：9ページをご覧ください

# けんこうふくしせんもんがっこう ★ YMCA 健康福祉専門学校★

けんこうふくしせんもんがっこう にほんごがっか しんがく ひつよう にほんごりょく ようせい とうせんもんがっこう  
YMCA 健康福祉専門学校 日本語学科では、進学に必要な日本語力を養成するとともに、当専門学校の  
にほんじんがくせい ちいき かたがた こうりゅう とお しぜん にほんご しゅうとく めざ  
日本人学生や地域の方々との交流を通して、自然な日本語の習得を目指します。

## ■コース :

コース名	入学時期	学習期間
本科進学2年コース	2026年4月	2年 (2026年4月～2028年3月)
本科進学1.5年コース	2026年10月	1.5年 (2026年10月～2028年3月)

※所定の期間在籍し、出席と成績の条件を満たした学生には卒業証書を発行します

## ■定員 :

総定員120名

※各クラスの人数は最大20名となります。

## ■授業時間 :

いちにち じかん げつようび きんようび しゅういつかん しゅう じかん ねんかん しゅう じかん  
一日4時間、月曜日から金曜日まで 週5日間、(週20時間、年間40週・800時間)

### ◆午前クラス (中級レベル、中上級レベル、上級レベル)

1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
9:00～9:50	9:55～10:45	10:55～11:45	11:50～12:40

### ◆午後クラス (初級I・IIレベル、初中級レベル)

1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
13:00～13:50	13:55～14:45	14:55～15:45	15:50～16:40

※勉強するクラスは、レベルチェックテストの結果で決まります。授業時間、レベルを  
選ぶことはできません。

※土・日・祝日は休みです。

※長期休暇があります。

☆夏休み (8月上旬から8月中旬まで約2週間)

☆秋休み (9月下旬から10月上旬までの約3週間)

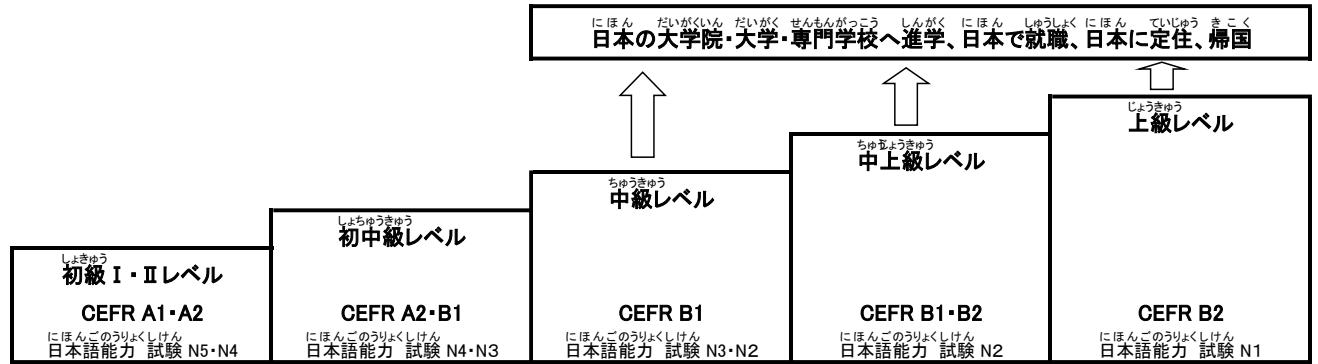
☆冬休み (12月下旬から1月上旬までの約2週間)

☆春休み (3月中旬から4月上旬までの約3週間)

## ■入学資格 :

- ①出身国において12年間の学校教育を修了している方、または出身国において  
大学等の高等教育機関への入学資格を有する方
- ②有効な在留資格(ビザ)を持っている方
- ③日本在住の連絡人がいる方

## ■ レベル:



期間	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月
メインテキスト	にほんご みんなの日本語 I にほんご みんなの日本語 II	にほんご みんなの日本語 II ちゅうきゅう い 中級へ行こう ちゅうきゅう まな 中級を字ぼう 中級 前期	ちゅうきゅうまな 中級を学ぼう 中級 中期	しん ちゅうきゅう じゅうきゅう にほんご 新・中級から上級への日本語	しん ちゅうきゅう じゅうきゅう にほんご 新・中級から上級への日本語 まな じゅうきゅう まな 学ぼう！にほんご 上級
科目	もじ かんじ ちょうかい 文字・漢字・聴解 どうかい かつどう 読解・活動	はつおん かんじ ぶんぽう 発音・漢字・JLPT文法 ちょうかい どかい さくぶん かいわ 聴解・読解・作文・会話 JLPT対策	はつおん かんじ ぶんぽう 発音・漢字・JLPT文法 ちょうかい どかい さくぶん かいわ 聴解・読解・作文・会話 たいさく にほんじょう JLPT対策・日本事情	はつおん かんじ ぶんぽう 発音・漢字・JLPT文法 ちょうかい どかい さくぶん かいわ 聴解・読解・作文・会話 たいさく にほんじょう JLPT対策・日本事情	はつおん かんじ ぶんぽう 発音・漢字・JLPT文法 ちょうかい どかい さくぶん かいわ 聴解・読解・作文・会話 たいさく プロジェクトワーク JLPT対策・プロジェクトワーク
レベルの めやす 目安	にじょうしあつかつ ひつよう きほんでき ・日常生活に必要な基本的な こと ひらうげん み な語彙や表現を身につけ、 りかい 理解できる。 にじょうかいわ じぶん ・日常会話や自分について のことがらが説明できるよ うになる。	みぢか できごと もの ひと ・身近な出来事や物、人に じぶん はんだん い ついて、自分の判断を入れ せつめい おこな た説明を行うことができる。 にじょうしあつかつ なか もとでき ・日常生活の中で目的に あ こうじょう 合った交渉ができる。 ゆめ けいかく きょうみ できごと ・夢や計画、興味、出来事 しぶん かんが などについて自分の考えを まとめたり、説明したりする せつめい ことができる。	しゃかい でき ぶんか とき わだい ・社会的、文化的な話題や じぶん せんもん ぶんや わだい 自分の分野の話題に せつめい じぶん たちば かんが ついて自分の立場や考え方 りゅう こんきゅう の せつめい を理由、根拠を述べて説明 さまざま みかた かんが したり、様々な見方、考え方 かた いけん の 方をまとめて意見を述べる ことができる。	てい どちゅうしあつかつ ぶんしょ ・ある程度抽象的な文章や はなし くろう なりょう りか 話でも苦労せずに内容を理 い さくせい 解したり、作成することができます。 きんじょう ほご わしゃ ・緊張しないで母語話者と しづん かわ 自然にやりとりできる。 ・長所や短所等を示しながら ちようよ たんじょとう しめ 自分の考えを説明したり、 じぶん かんが せつめい 相手の主張を理解したり、 あいて しゃちゅう りかい 自分の意見を論理的 じぶん いけん ろんりて 的で、自分の意見を論理的 てんかい に展開できる。	せんもんかい ちゅうしおきてき ないよう ・専門外の抽象的な内容を じゅふんりかい 十分 理解できる。 ほごわしゃ たちば かんけいせい ・母語話者と立場や関係性 しづん つか わ を自然に使い分けてやりとり りできる。 わだい ・いろいろな話題について めいかく じょうし ぶんしょ はな めでかく 詳細に 詳細に 詳細に 作ることができ、客観的に じぶん かんが せつめい 自分の考えを説明できる。

■ ビザの種類 : 9 ページをご覧ください。

■学費： 各コースの学費は以下の通りです。

## ①本科進学2年コース (4月入学)

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
本科進学 2年コース	100,000円	1,380,000円	60,000円	1,540,000円

※上記以外に教材費など諸経費(6か月毎に30,000円)が必要になります。

じょうき がくひ はんとしごと ぶんのう  
上記の学費は半年毎の分納ができます。

支払い時期	入学金	授業料	施設費	合計
ほんかしんがく 本科進学 ねん 2年コース	にゅうがくじ 入学時	100,000円	345,000円	15,000円
	がつ 8月		345,000円	15,000円
	よくねん がつ 翌年2月		345,000円	15,000円
	よくねん がつ 翌年8月		345,000円	15,000円

いつのうにゅう がくひ りゆう へんきん ちゅうい  
※一旦納入された学費は理由によらず返金できませんのでご注意ください。

## ②本科進学1.5年コース (10月入学)

コース名	入学金	授業料	施設費	合計
ほんかしんがく 本科進学1.5年コース	100,000円	1,035,000円	45,000円	1,180,000円

じょうきいがい きょうざいひ しょけいひ げごと えん ひつよう  
※上記以外に教材費など諸経費(6か月毎に30,000円)が必要になります。

がくひ はんとしごと ぶんのう  
学費は半年毎の分納ができます。

支払い時期	入学金	授業料	施設費	合計
ほんかしんがく 本科進学 ねん 1.5年コース	にゅうがくじ 入学時	100,000円	345,000円	15,000円
	よくねん がつ 翌年2月		345,000円	15,000円
	よくねん がつ 翌年8月		345,000円	15,000円

いつのうにゅう がくひ りゆう へんきん ちゅうい  
※一旦納入された学費は理由によらず返金できませんのでご注意ください。

## ■出願・入学試験 :

		出願期間	試験日
ねん 2026年 がつにゅうがく 4月入学	だい かいしけん 第1回試験	ねん がつつか げつ がつ にち げつ 2026年2月2日(月)～3月23日(月)	ねん がつ にち すい 2026年3月25日(水)
	だい かいしけん 第2回試験	ねん がつつか げつ がつ にち か 2026年2月2日(月)～3月31日(火)	ねん ついたち すい 2026年4月1日(水)
ねん 2026年 がつにゅうがく 10月入学	だい かいしけん 第1回試験	ねん がつたち ど がつ にち ど 2026年8月1日(土)～9月19日(土)	ねん がつにじゅうよっか もく 2026年9月24日(木)
	だい かいしけん 第2回試験	ねん がつたち ど がつ にち すい 2026年8月1日(土)～9月30日(水)	ねん がつたち もく 2026年10月1日(木)

にゅうがくしけん う ひ えら よやく しけん ころ  
※入学試験を受けたい日を選んで予約してください。試験は9:10から11:00頃までです。

せんもんがっこううけつけ き  
9:00に専門学校受付に来てください。

しけんび ひつきょうぐ えんびつけ け  
※試験日には筆記用具(鉛筆と消しゴム)、これまでの日本語の教科書を持ってきてください。

だい かい しけんけっか しゅうかんない し だい かい しけんけっか とうじつちゅう  
※第1回の試験結果は1週間以内にお知らせします。また、第2回の試験結果は当日中に  
お知らせします。入学が許可された場合は指定の期日までに学費をお支払ください。

ざいにちれんらくにん らん  
■在日連絡人 : 9ページをご覧ください。

けいひしひんしゃ らん  
■経費支弁者 : 9ページをご覧ください。

## ■ その他 : 《奨学金》

在籍2年目の学生で、成績・出席状況が良好な学生には選考の上、下記の奨学金が受けられます。

横浜YMCA奨学金 (月20,000円、1年間)

## 《通学定期》

通学定期の購入と学割の発行が可能です。

## 《専修学校学生災害傷害保険》

学校の活動の中での災害や事故による死亡・入院・通院について補償します。

保険料は学校が支払います。

## 《健康診断》

学校が費用を負担し、1年に1回健康診断が受けられます。

## 《ボランティア・チューター制度》

希望者には日本人のボランティア・チューターが放課後に会話の練習相手をします。

## 《2024年度 主な進学先》

大学：聖園学園短期大学

専門学校：YMCA健康福祉専門学校（介護福祉科）、横浜YMCA学院専門学校・

神奈川経済専門学校、岩谷学園よこはまITビジネス専門学校、

横浜システム工学院専門学校、トヨタ自動車大学校、日本工学院八王子専門学校、  
HAL東京、東京デザイン専門学校など

## 《2024年度 主な就職先》

株式会社Be Good Japan、協働組合FITサポートネットワーク本部、株式会社JHAT、  
株式会社 徳寿工作所 など

## 《2024年度 日本語能力試験受験結果》

第1回	N1受験者	3名	N1合格者	0名	/ N2受験者	11名	N2合格者	4名
第2回	N1受験者	7名	N1合格者	0名	/ N2受験者	28名	N2合格者	6名

■出願書類：9ページをご覧ください。

## ★ビザの種類★

かくこうきょうとう  
(各校共通)

「留学」以外の在留資格(ビザ)の方が対象となります。「短期滞在」での入学はできません。学校ではビザの手配はできません。

## ★在日連絡人★

かくこうきょうとう  
(各校共通)

当校への出願には在日の連絡人が必要です。連絡人は出願書類の準備、提出を行うとともに、入学後は学校と協力して学習面での指導をお願いする場合もあります。在日連絡人の資格は次の通りです。

①出願者の親戚・知人・友人で出願者本人とその家族を良く知る方であること

②日本に生活の基盤がある方で日本語、日本の法律・文化・習慣を良く理解している方であること

## ★経費支弁者★

かくこうきょうとう  
(各校共通)

本校在学中の全ての経費を責任を持って負担する方が「経費支弁者」です。経費支弁者の方には「経費支弁書」を提出していただきます。

## ★出願書類★

かくこうきょうとう  
(各校共通)

■出願書類:以下の注意をよく読み、記入例を参考にして必要書類を作成してください。学生本人と在日連絡人が以下の書類を持参し、日本語学科へ直接お申込みください。

①ペンまたはボールペンで記入してください。

★の書類についてはホームページからダウンロードできます。

(<http://www.yokohamaymca.ac.jp/jls/>)

②修正液は使用しないでください。間違った場合は二重線を引いて訂正してください。

## 《I 出願者本人が提出する書類》

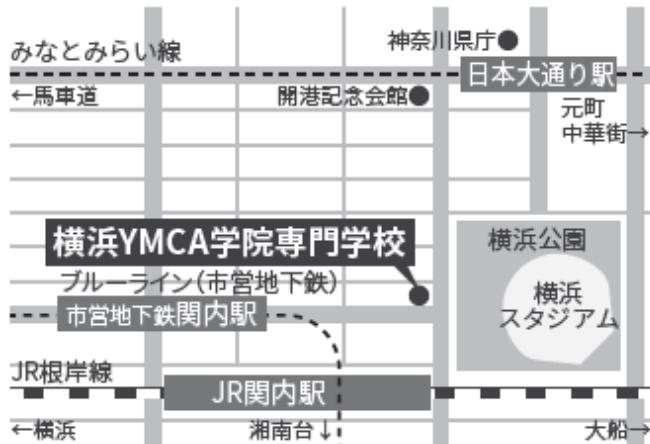
- ①入学願書 (Y M C A 指定書式) ★
- 必ず出願者本人が日本語、中国語または英語で記入してください。
- ②写真3枚 (4cm×3cmを3枚)
- 写真の裏に氏名・生年月日を書いてください。1枚は願書に貼付してください。
- ③最終学校の卒業証明書
- 最終学校の卒業証明書を提出してください。
  - 日本語、英語以外のものは翻訳を添付してください。
- ④パスポートのコピー
- 記載事項のある全てのページを学校でコピーします。
- ⑤在留カードのコピー
- 在留カードの両面を学校でコピーします。
- ⑥アンケート (Y M C A 指定書式) ★

## 《II 経費支弁者が提出する書類》

- ①経費支弁書 (Y M C A 指定書式) ★
- 各言語の用紙から1つを使い、日本語の用紙を翻訳として使ってください。
  - 記入例を参考にして各言語で記入してください。
- ②身分証明書のコピー
- 運転免許証、在留カードなど写真付きの身分証明書(両面)のコピーを提出してください。

## 《III 在日連絡人が提出する書類》

- ①在日連絡人誓約書 (Y M C A 指定書式) ★
- 必要事項を全て記入してください。
- ②身分証明書のコピー
- 運転免許証、在留カードなど写真付きの身分証明書(両面)のコピーを提出してください。



よこはま がくいんせんもんがっこう にほんごがっか  
**横浜YMCA学院専門学校 日本語学科**

〒231-8458 横浜市中区常盤町1-7  
 TEL 045-661-0080 FAX 045-651-0223  
 E-mail gakuin-jl@yokohamaymca.org

ねぎしせん よこはまし えい ちか てつ かんないえき とほ ぶん  
 JR根岸線・横浜市営地下鉄 関内駅 徒歩3分  
 せん にほんおおどお えき とほ ぶん  
 みなとみらい線 日本大通り駅 徒歩6分



けんこうふくしせんもんがっこう にほんごがっか  
**YMCA健康福祉専門学校 日本語学科**

〒243-0018 厚木市中町4-16-19  
 TEL 046-223-1441 FAX 046-223-2101  
 E-mail kenko-jl@yokohamaymca.org

おだきゅうせん ほんあつぎえき とほ ぶん  
 小田急線 本厚木駅から徒歩4分